

様式第五十の二（第48条第6項関係）

認定事業適応計画の（中間）実施状況の概要の公表

1. 認定の日付

令和4年7月15日

2. 認定事業適応事業者の名称

株式会社 福井村田製作所

3. 認定事業適応計画の実施期間

開始時期 2022年7月

終了時期 2023年3月

4. 認定事業適応計画の実施状況

（1）事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

本計画では、令和4年度において、武生事業所の積層セラミックコンデンサ生産ライン及び、宮崎工場の高周波用チップコイル生産ラインに生産能力増強および合理化投資を行い、生産効率を高めます。これら取組により製品当たりの二酸化炭素排出量削減に繋げることとしています。

この計画のうち、令和4年度においては、武生事業所及び宮崎工場の生産能力増強および合理化投資を実施しました。

（2）生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要

令和4年度においては、本計画の対象設備の導入による生産能力の増強及び合理化について、一部実行段階に移行するも、本格的な実行段階への移行は令和5年度となりました。

この計画のうち令和4年度は当初の計画よりも、減収減益という結果となりました。主な原因として、市場低迷の影響で需要が落ち込んだことにより、当初予定していた付加価値額が減少したことによるものであります。

結果として、令和4年度の炭素生産性実績は、基準年度比で-7.6%となっており、当初の計画より22.9%悪化しました。令和5年度からは、設備稼働も本格化する中で、炭素生産性の改善に努めてまいります。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

財務内容の健全性の向上指標については、令和4年度は経常収支比率が109.4%となりました。

（4）実施した事業適応計画の内容及び適用を受けた支援措置の内容

令和4年度においては、自己資金により投資した資産の内、令和4年度において事業の用に供した資産についてカーボンニュートラルに向けた投資促進税制の適用を受けました。